

SPACE CHANNEL FIVE

STAGE ONE

Lyrics, Produce: NF Zessho

ようやくのStage1
上がり込んだ NF in your area
まず遊び方を学ぶ話はそこから
展開は次々と限界を知らないが如く広がって
ついには侵食されてくパーソナルスペース
都市の内側も個人 バレちゃみっともない
探すまでも無くFitした場所が紛れもなくベスポジ
生活のトレーニング 頭働かせなきゃな
ブレっばなしで恥だらけのベーシック
言い訳を並べるより鍛えるべき知力
日々絶えず自問
浅はかな思慮を嘆く一生涯報われやしねえだろ
せっかくの生命も
陰に隠れ俺は俺を肯定しては悔いて
その繰り返しで終わっていく人生
それも早く終わらせてまた次のステージへ
現実世界じゃほとんど居所が無い俺
フロウし続けこの苦痛が終わる時をただずっと待ってる

Stage1

既に満身創痍も走らずMain Core
逆に言えば核それこそがWeek Point
これで何度目のRewind
逆に言えば同様の反省は尽きず
例えば街中でアガリきって視野が狭い時
例えば無意識に歯ぎしりが止まらねえ時
例えば返答もろくに出来ねえくらい修行な時
例えばゲラは享受してばかり

世間やバビロン 友達の目すら
勘ぐりが過ぎればこの世界が崩壊するトリガー
俺の生涯を追ったドキュメンタリー 完膚なきまでの撮れ高
もう死んでもあんま悔いはないな皆に感謝
尽きた万策がアイデアの源泉
水を得た魚が清き蓮に悪の剪定
生き様の比較よりもタフでいる為の術
教養の無い俺はRespectで学んでく
堂々と肩で風を切って歩く時までは
「死にてえ」って独り言もきっと終わらねえだろうな
あからさまな弁明に自分で愛想尽かしてる今
逃げ道も無いのならば作るしかないな
擦れた心には薔薇 ライフにカルマ
メッキ剥げたツギハギの王冠 蹴飛ばした
腰を上げる事もダルいくらいに疲れてるがもう行かなきゃ
殻を破り俺の外側

KINGS CROSS

Lyrics, Produce: NF Zessho

密会避け 俺は即Rhymeキメ
キングス・クロス 9と3/4線 乗り込む
悪魔の畏 当てる光 lumus solem
感覚にFit 銀の弾抜けるバレル ガンスリンガー
雲行きで知った今日は荒れる
近付こうとしても無駄 フィンファンネル
New type in your area
徐々に締める首
殺しのPlague Inc. バクテリア
必要なKnowledge
勝ち方は置いて 取ったアドバンテージ
リリック書く紙はデスノート
ラッパーに必中 ayy
ヴァッシュ・ザ・スタンピードのような人間台風
せっかくだから選ぶ赤の扉
つまり文脈も制限も無視のFreedom
闇のゲームさながら
これは勝ち確のマインドクラッシュ
無駄 無駄 無駄...

陰陽跨ぐ like 芝原 剛盛
BeatsとFlow グレンとラガン 天元突破
鏡越しのライダー王蛇
俺は人間であり足の生えた悪
街の掃除屋
Zombies in the mall それがお前ら
俺は頑迷なフランク 横にイザベラ
浅はかな街深く沈めば
身動きも取れず
あとはBAD END
but.

スタンド使いのようにいずれ惹かれ合う強者
コネクションを切り前進する香車
ワンマンプレイでWinning like 礎シンジ
Beat シンク口率 No limit 送る病院
アスカをあらわにして速攻Finish
お前はそんな程度 まごころをGive me
文無しのプリンプリン
引きちぎるリリシスト
垂れだした講釈を斬った俺の道楽
蓋をしても溢れ出す胡散に満ちたTown
策略に籠絡
向かい風も飛び乗ればトラパー
行き先もわからずのままならばこのまま
Wack野郎 友達に伝えとけ
馴れ合いの果てはクソの掃き溜め
要は好物で埋めるべきスペース
それが血清
NFいつになく超イケイケで冷静

SPACE CHANNEL FIVE

ULALA

Lyrics, Produce: NF Zessho

ロードしたセーブデータ
いつも現実にはBAD もう朝になった
新しい一日の始まり
何かを始めなきゃいけない気になるが
簡単には進ませてくれないねストーリー
俺のライフも0になればゲームオーバー
復活はしないしな教会
そして完成もしないシルバード
書きミスってたパスワード
やり直すにも足りない時間
でもさ落ちてるってだけなのも無駄
だから外出てLevel up Level up
数々の困難 足取られた最初のコーナー
アイテムが足りない 仲間が足りない
言い訳で終わり Good night bad night

メモリーレーン振り返らないと決めたのに
ルーツを辿ればそこは思い出で溢れててBad
もう何も成約は無いのに逆に息苦しいよ
世界はオープンでWorld is mineなはずなのにBad

それぞれの居場所果たす役割
街は廻る当たり前
ほんの十数年前までは俺は時の勇者
今はNPCみたく日々の繰り返し
待ちわびてた広い世界は目の前
それなのに身動きが取れない
いや取れないというよりは取らない
多忙な現実でもう今は手一杯
あの時倒してたモンスターも
今じゃくたびれるほどの長期休暇
会わなくなるにつれ 合わなくなってく話題 昔の友達
くたびれて帰る電車 真っ暗な家について
今日も何も無しに終わらせるくらいなら
待ってるから